

ながぐつ土ようび「もみじの森たんけんたい」H27年 10月 17日（土）参加者 30名（一般 19）
 秋晴れの青空に映え、集合場所の周りは紅葉が目をひきました。寒いせい、虫たちは少な目でしたが、
 気温が上がってくるとトンボが飛び始め、原っぱではバッタが出てきました。10月は木の実がたくさん
 見られる時期ですが、今年はドングリ（ミズナラやコナラ）、ホオノキ、キタコブシ、ヤマブドウ、
 コクワは不作です。ツリバナ、オオカメノキ、サワフタギはたくさん実をつけました。コシアブラの
 葉は秋になると白っぽく透けた感じになります。



ナナカマドやハウチワカエデが真っ赤に紅葉して、美しい。



ヌルデ（ウルシの仲間）は紅葉するのが早いね。



ホオノキのタネ、よく見ると、細くて白い糸に赤い実がぶら下がっているね。風にゆれると、鳥が見つけて食べにくるよ。



キハダの実はどんなにおいがるかな？



原っぱで虫をさがしてみよう。跳ねてる！バッタの仲間だね。



人工湿地：エゾノヒツジグサの葉が赤くなってるね。水の中で何か動いた！



まるくなったダンゴムシ、いくつか数えたら動き出すかな？



ホコリタケの家族



ハウチワカエデの紅葉がきれいだね



重なっている部分はまだ緑色。太陽が当たっているところは赤や黄色になってるね。